

町民インタビュー

夏の全国高校野球選手権大会出場

わかはらしょうへい
若原翔平さん

〔領家地区〕

今年の夏、全国高校野球選手権大会で、愛工大名電高校から、球児憧れの甲子園に出場した若原さんに話をうかがいました。

聞き手／岩田 譲治
野中裕一郎
小川 文雄



—— 野球を始めたきっかけはなんですか。
若原さん 小学校1年生のとき、憧れの先輩からスポーツ少年団に誘われました。
—— 練習は厳しいですか。
若原さん 野球部の寮から学校まで毎朝、13キロを走ります。練習は7時までで、その後寮に帰っても自主練習です。
—— 一番の思い出はなんですか。
若原さん 今年の愛知県大会の準決勝で、4打数4安打3打点の成績でした。この日はとても調子

が良くて、ボールが止まって見えませんでした。
—— 優勝した瞬間は？
若原さん 夏の決勝戦では、2対1で勝ちました。僕はファーストを守っていて、ピッチャーゴロで最後のボールをとった瞬間に優勝が決まりました、甲子園の出場となりました。
—— お世話になった方もたくさんいたでしょう？
若原さん スポーツ少年団や中学・高校時代の監督など、そして今も最高

の仲間に恵まれています。中でも、小学校時代からバッテリーを組んでいた親友は、今も大きな支えです。
—— 高校野球を通じて感じたことは？
若原さん 寮生活を体験

したことで、親に対する感謝の気持ちを持ちました。
—— 将来の夢は？
若原さん 一流のプロ野球選手になることです。これは、夢ではなく、目標です。



愛知県大会準決勝では4打数4安打3打点の大活躍



表紙の題字「あんぱち」は
ふるたあかり
名森小3年 古田朱里さん
の作品です

西南濃町議会議員研修会

10月7日、安八郡、養老郡、不破郡の町議会議員が一堂に会して、研修会を行いました。市町村アカデミー客員教授の大塚康男氏から「議会改革と議員活動のチェックポイント」の講演を聞きました。



大垣フォーラムホテルにて

議会だより視察を受け入れ

8月22日、山梨県身延町議会から、議会広報編集委員の皆さんが安八町を訪れ、議会だよりの編集方法を視察されました。



視察研修の様子

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

TEL 0584-64-4931

FAX 0584-64-5011

E-mailでも受け付けています。
gikai@town.anpachi.gifu.jp

議会の傍聴にお越しく下さい。
次回の議会定例会は、12月です。日程は、安八町広報紙、広報無線でお知らせします。